

日時：平成26年11月2日（日）13:00～13:30

場所：（独）国立国際医療研究センター5階 大会議室

議事

本年度の大会について：遠藤弘良大会長より概要が報告された。（1000人超の参加があり、抄録集の不足分は後日郵送とする。エボラ出血熱の緊急セッションを開き、声明を発表する）

理事選挙結果が報告され、新理事の互選により新理事長に狩野繁之理事が決まったことが報告された。

庶務報告：会員動向が報告された。会員数が756人に増加した。

新功労会員として、青才文江氏、小野一男氏、高田伸弘氏、長谷川英男氏、竹上勉氏、若杉なおみ氏、高岡宏行氏が報告された。新評議員として、堀井俊宏氏、長谷部太氏、安田二郎氏、加藤大智氏、川合覚氏、前野芳正氏、吉田レイミント氏、金恵淑氏、宮本和子氏が報告された。

会計関連事項：平成25年度決算、平成26年度会計中間報告、平成27年度予算案が承認された。

編集報告：編集状況と編集方針について報告された。TMHインパクトファクターに取得に向けての活動が報告された。Bio Med Central 出版サポート提携することが報告された。Thomson Reuters への申請をすることが報告された。

相川正道賞・学会賞・研究奨励賞について

学会賞：狩野繁之氏（国立国際医療研究センター研究所）が受賞

相川正道賞：堀井俊宏氏（大阪大学）が受賞

研究奨励賞：Richard Leighton Culleton 氏（長崎大学熱帯医学研究所）が受賞

平成27年度第56回大会について：大阪大学微生物病研究所の堀井俊宏次期大会長より概要が報告された。

日程：2015年12月5日（土）～6日（日）

*12月4日（金）（サテライトミーティング）

開催地：大阪大学コンベンションセンター（吹田市）

平成28年度第57回大会について：大会長に大石和徳氏（国立感染症研究所感染症情報センター教授）が決定した。

狩野理事（国際委員）から、国際学会等の予定について報告された。

小林富美恵理事（男女共同参画推進委員長）より、男女共同参画への取り組みと今後の計画について報告された。

門司理事長（史資料委員会）より、作業状況と今後の予定が報告された。

門司理事長より、法人化については、新理事長に引き継ぐとの報告があった。